

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年12月27日 (2018.12.27)

【公表番号】特表2017-533935(P2017-533935A)

【公表日】平成29年11月16日 (2017.11.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-044

【出願番号】特願2017-525907(P2017-525907)

【国際特許分類】

C 0 7 D 267/14 (2006.01)

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

C 0 7 D 498/04 (2006.01)

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/553 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 29/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 267/14 C S P

C 0 7 D 471/04 1 1 3

C 0 7 D 471/04 1 0 8 X

C 0 7 D 498/04 1 1 6

C 0 7 D 471/04 1 0 6 A

C 0 7 D 471/04 1 0 1

C 0 7 D 471/04 1 0 8 A

C 0 7 D 471/04 1 0 4 A

C 0 7 D 413/12

A 6 1 K 31/553

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 29/02

A 6 1 P 19/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月12日 (2018.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

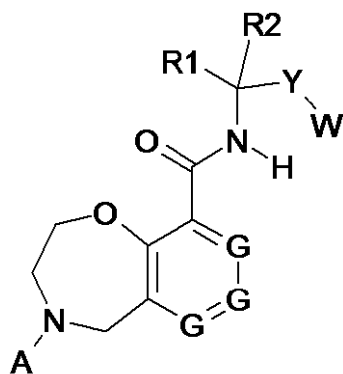
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記式(I)

【化 1】



(I)

(式中、

Aは、H及びC₁₋₆-アルキルから成る群A¹より選択され；Gは、CH及びNから成る群G¹より選択され、ここで、2つまでのGがNであり、他のGはCHであり；R¹及びR²は、H、C₁₋₆-アルキル及びC₃₋₆-シクロアルキルから成る群R^{1·1}、R^{2·1}より独立に選択され、ここで、R¹又はR²の少なくとも1つはC₁₋₆-アルキル又はC₃₋₆-シクロアルキルであり、或いはR¹とR²が一緒に、N、O又はSから成る群より独立に選択される0~2個のヘテロ原子を組み入れた2~5員アルキレン架橋を形成し、前記C₁₋₆-アルキル、C₃₋₆-シクロアルキル又はアルキレン架橋は、任意にハロゲンで置換されていてもよく；Wは、単環式又は二環式アリール、単環式又は二環式ヘテロアリール、単環式又は二環式ヘテロシクリル及び単環式又は二環式シクロアルキルから成る群W¹より選択され、ここで、これらの環系は、それぞれ任意に1つ以上のR³で置換されていてもよく、前記ヘテロアリールは、4個までのヘテロ原子及び1又は2つの5又は6員環を含み；R³は、C₁₋₆-アルキル、C₃₋₈-シクロアルキル、C₁₋₆-アルキル-O-、ベンジル、ハロゲン、HO-、NC-、単環式又は二環式ヘテロアリール、及びN、O若しくはS(O)_rから成る群より選択される1個のヘテロ原子を含有する5又は6員単環式ヘテロシクリルから成る群R^{3·1}より独立に選択され、ここで、前記ヘテロアリールは、4個までのヘテロ原子及び1又は2つの5又は6員環を含み、rは0、1又は2であり、前記C₁₋₆-アルキル、C₃₋₈-シクロアルキル、C₁₋₆-アルキル-O-、ベンジル、ヘテロアリール及びヘテロシクリルは、任意にハロゲン、HO-、アセチル、C₁₋₆-アルキル-O-、オキソ、R⁴-S(O)₂-で置換されていてもよく、R⁴は、アリール、C₃₋₆-シクロアルキル及び/又はC₁₋₆-アルキルであり；Yは、結合及び-CH₂O-から成る群Y¹より選択される)

の化合物

又は前記化合物のいずれかの塩。

【請求項 2】

AがHである、請求項1に記載の化合物。

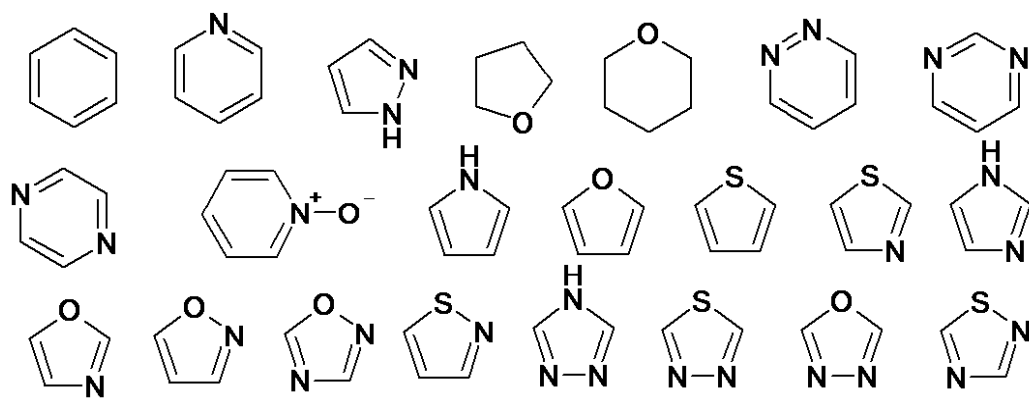
【請求項 3】

Wが、単環式又は二環式アリール、単環式又は二環式ヘテロアリール及び単環式又は二環式ヘテロシクリルから成る群より選択され、これらの環系は、それぞれ任意に1つ以上のR³で置換されていてもよく、前記ヘテロアリールは、4個までのヘテロ原子及び1又は2つの5又は6員環を含む、請求項1又は2に記載の化合物。

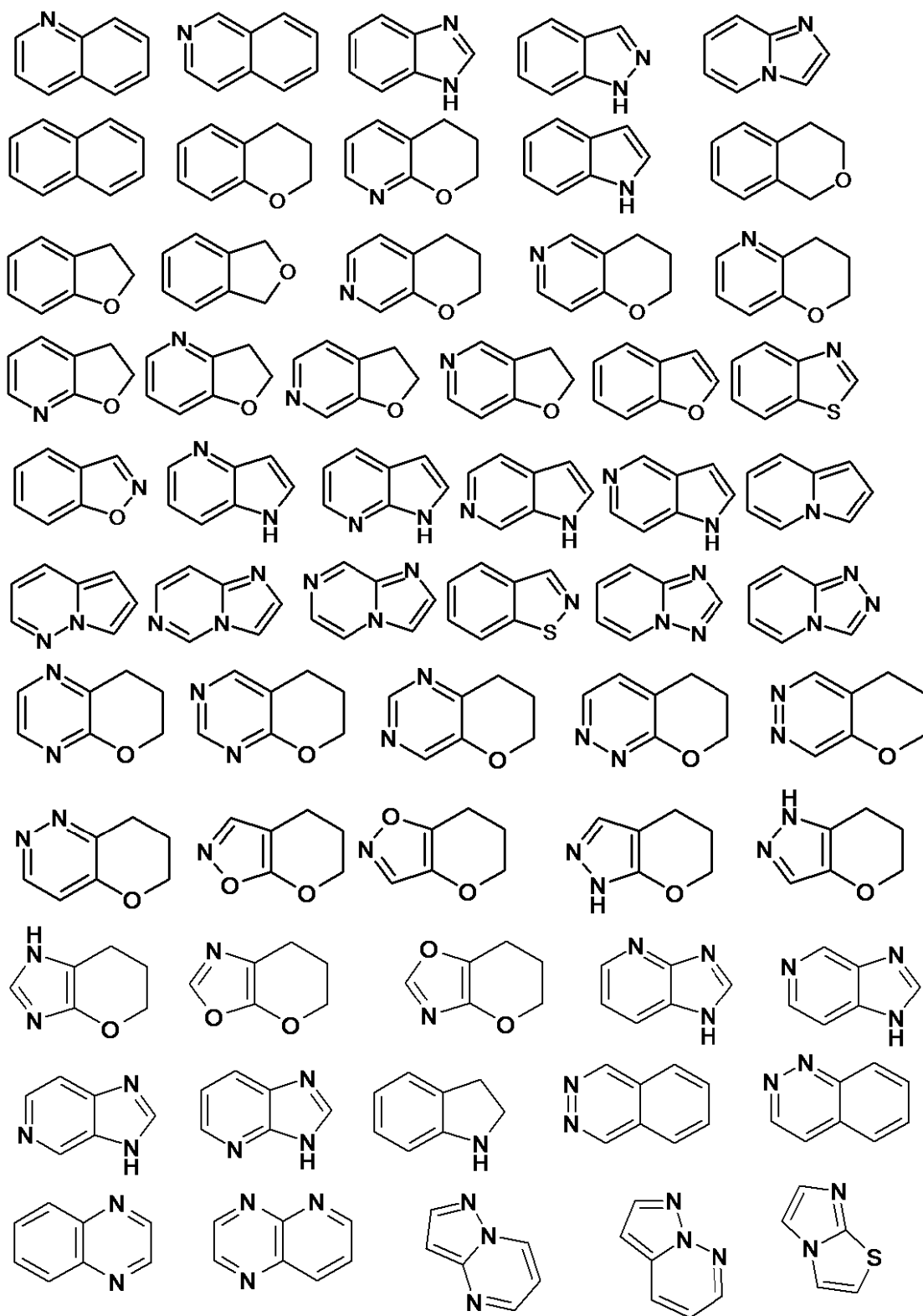
【請求項 4】

Wが、下記

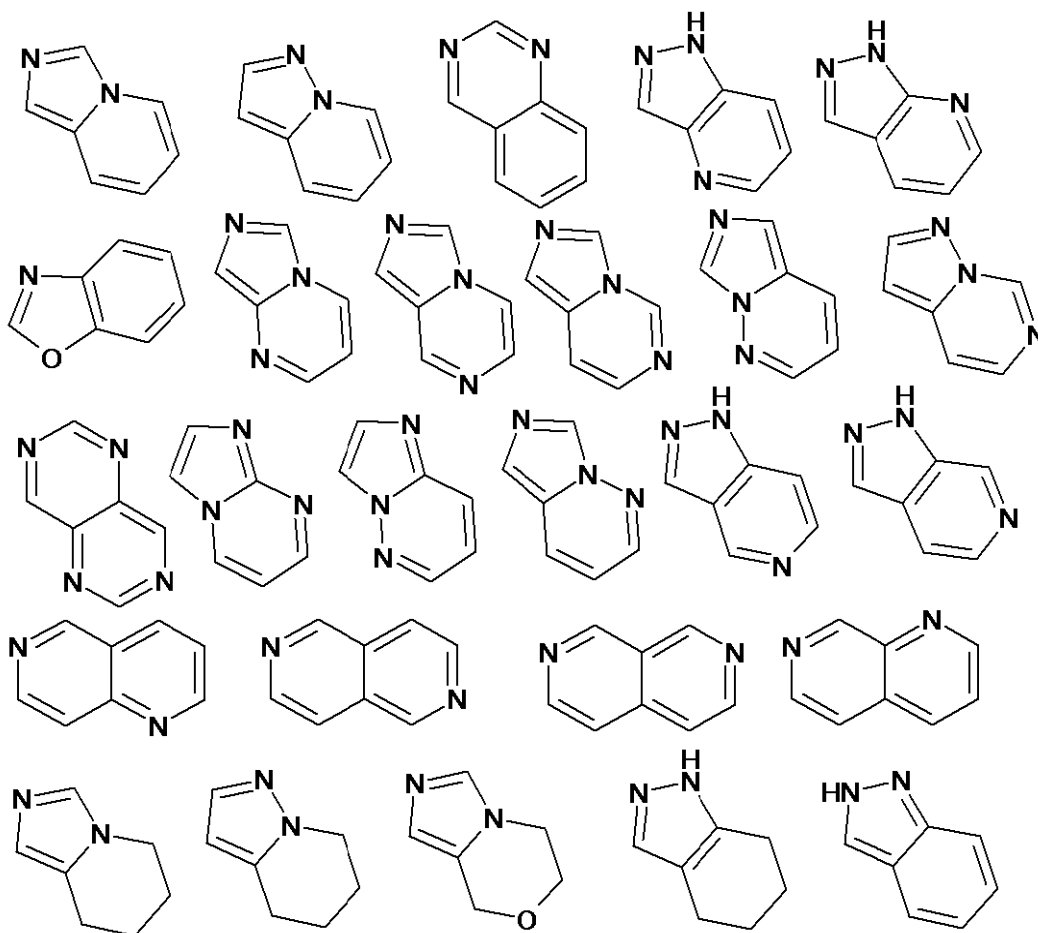
【化 2】



【化 3】



【化4】

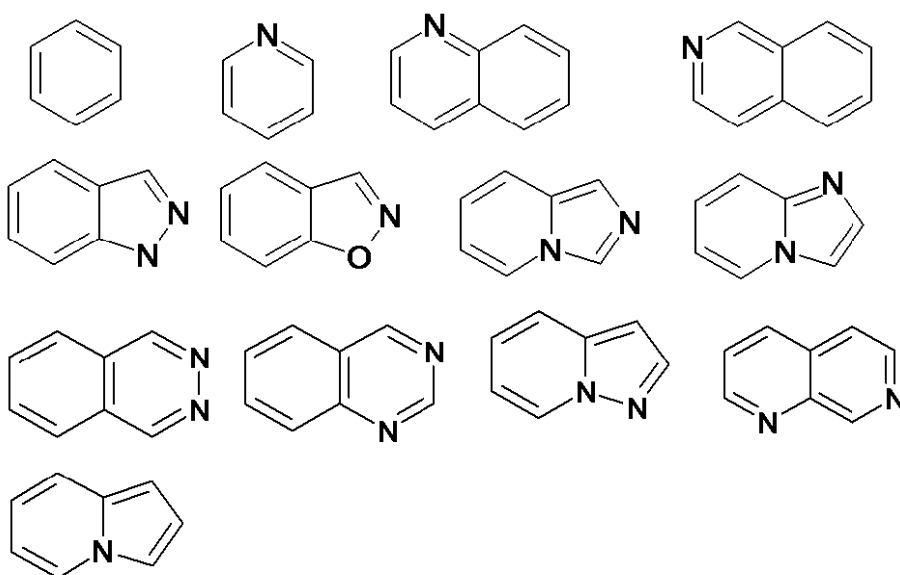


から成る群より選択され、
これらの環系は、それぞれ任意に1つ以上の R^3 で置換されていてもよい、
請求項1又は2に記載の化合物。

【請求項5】

Wが、下記

【化5】



から成る群より選択され、
これらの環系は、それぞれ任意に1つ以上の R^3 で置換されていてもよい、

請求項1又は2に記載の化合物。

【請求項6】

Gが、CH又はNであり、1つまでのGがNであり、他のGはCHである、請求項1～5のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項7】

R³が、C₁₋₆-アルキル、C₃₋₈-シクロアルキル、C₁₋₆-アルキル-O-、ハロゲン、NC-から成る群より選択され、

ここで、R³がWのN原子に結合している場合、R³は、C₁₋₃-アルキル及びC₃₋₆-シクロアルキルから成る群より選択され、前記C₁₋₃-アルキル、C₃₋₆-シクロアルキル、及びC₁₋₃-アルキル-O-置換基は、任意にハロゲンで置換されていてもよい、請求項1～6のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項8】

R³が、H₃C-、F-及びF₃C-から成る群より選択され、

ここで、R³がWのN原子に結合している場合、R³はH₃C-である、請求項1～6のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項9】

R¹及びR²が、C₁₋₆-アルキル及びC₃₋₆-シクロアルキルから成る群より独立に選択され、或いはR¹とR²が一緒に、N、O又はSから成る群より独立に選択される0～2個のヘテロ原子を組み入れた2～5員アルキレン架橋を形成し、

前記C₁₋₆-アルキル、C₃₋₆-シクロアルキル又はアルキレン架橋は任意にハロゲンで置換されていてもよい、請求項1～8のいずれか1項に記載の化合物。

【請求項10】

R¹及びR²が両方ともH₃C-である、請求項1～8のいずれか1項に記載の化合物。

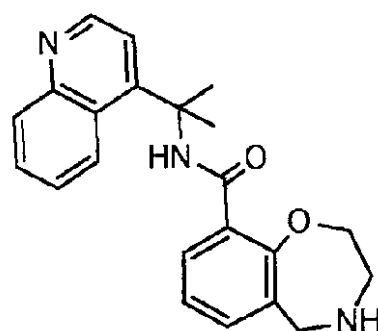
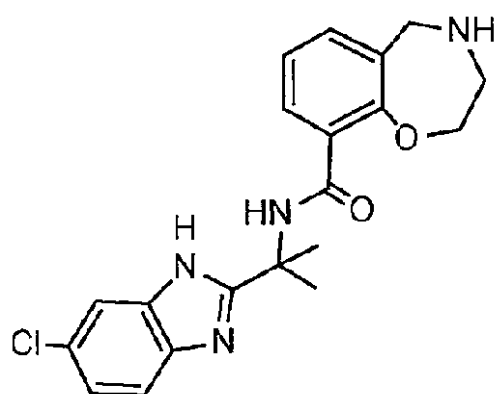
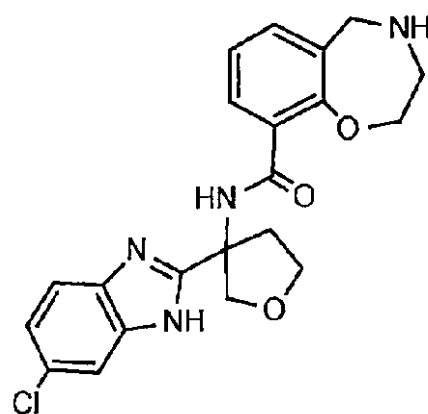
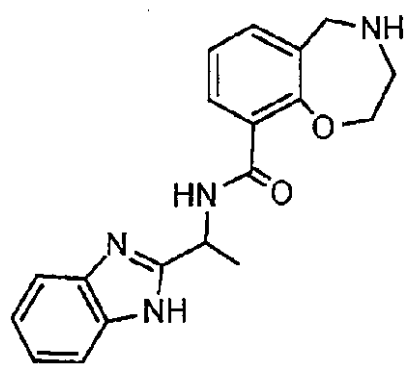
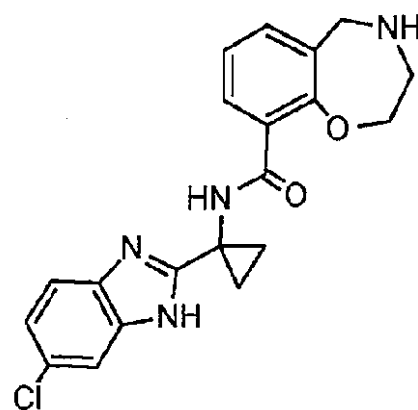
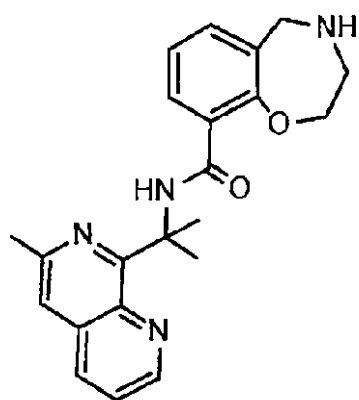
【請求項11】

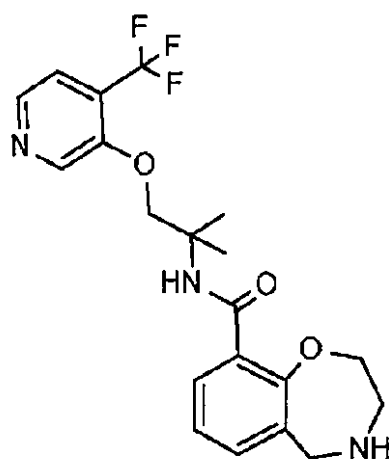
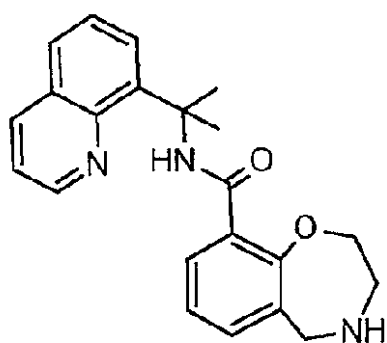
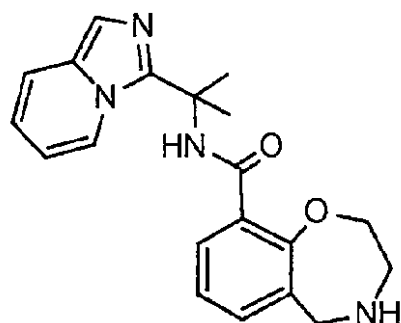
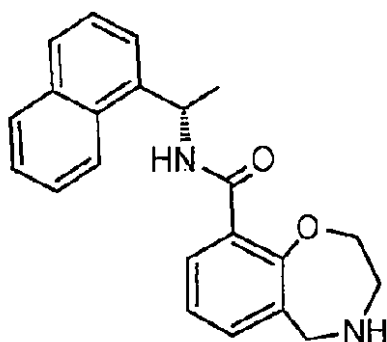
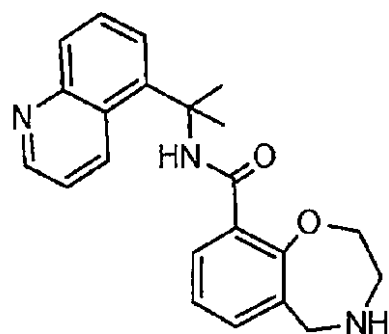
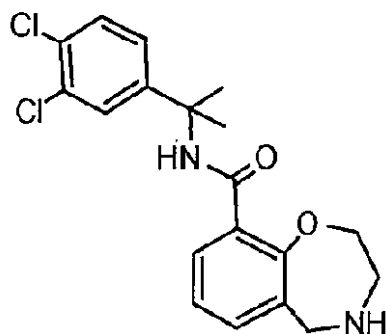
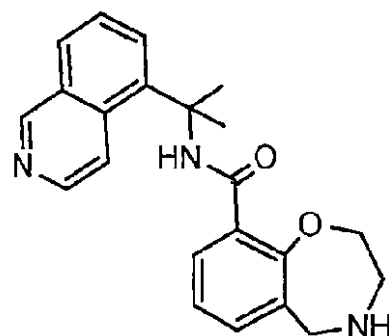
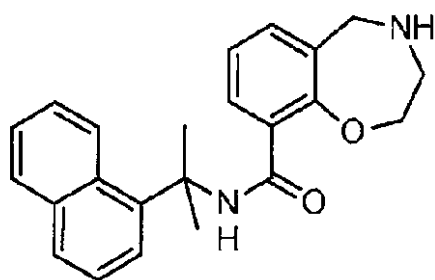
Yが結合である、請求項1～10のいずれか1項に記載の化合物。

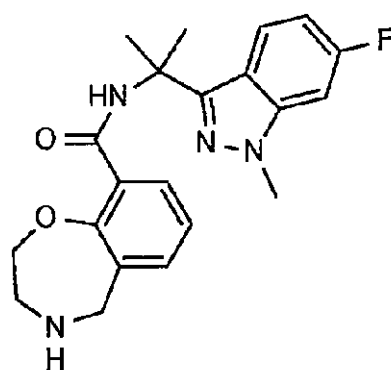
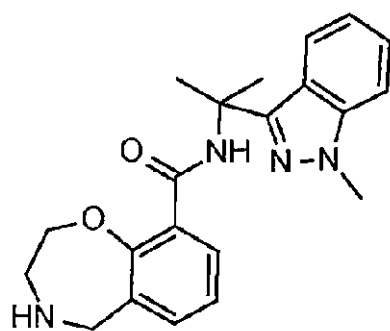
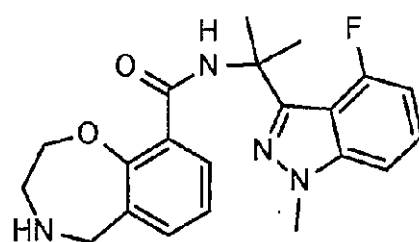
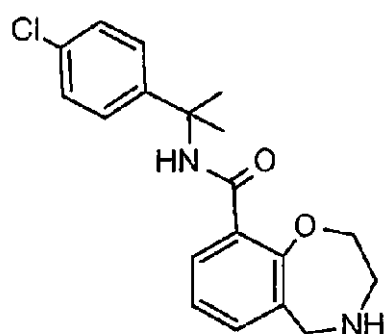
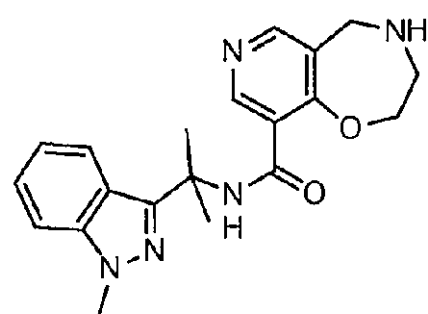
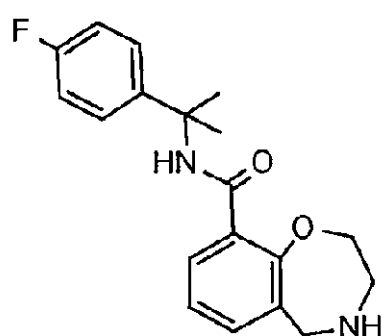
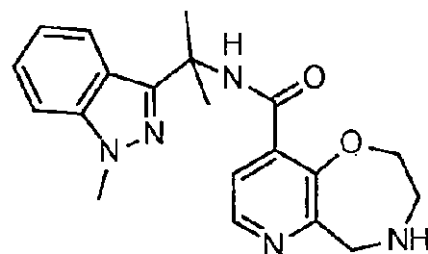
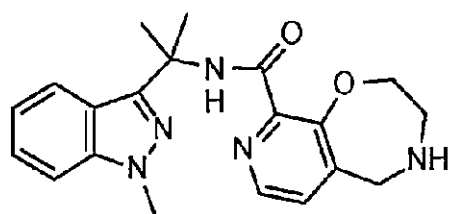
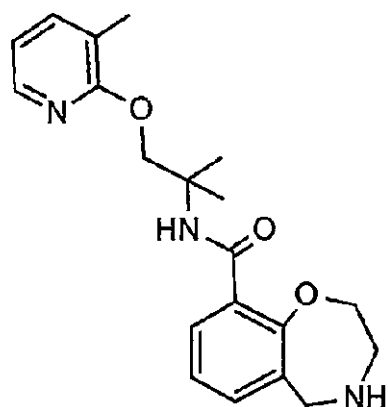
【請求項12】

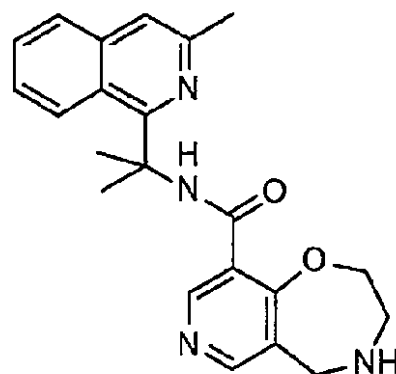
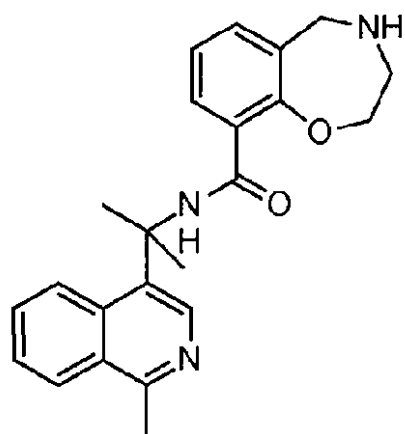
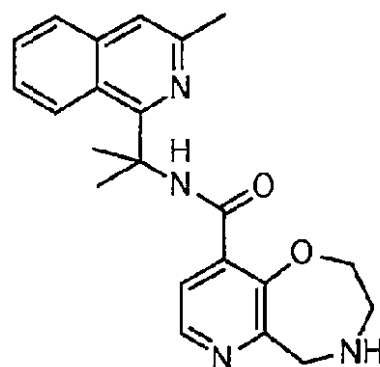
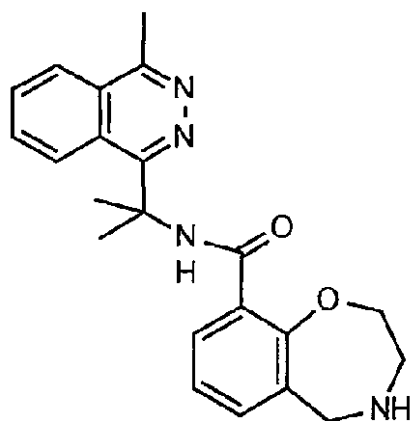
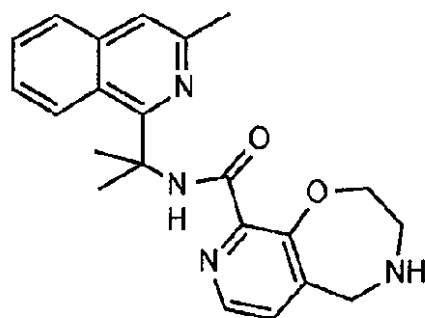
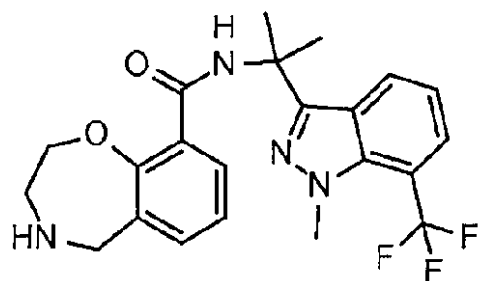
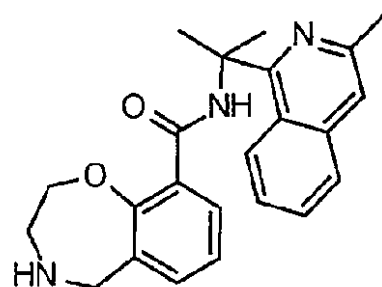
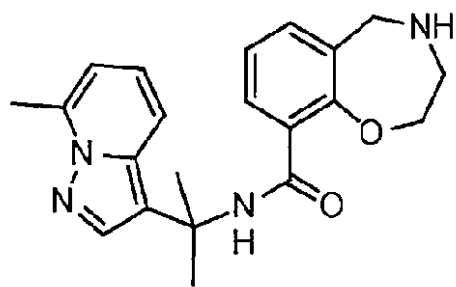
前記化合物が、下記

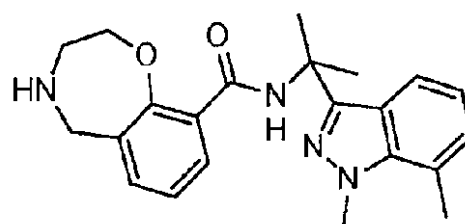
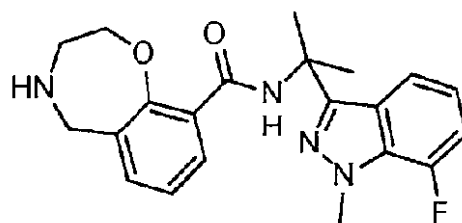
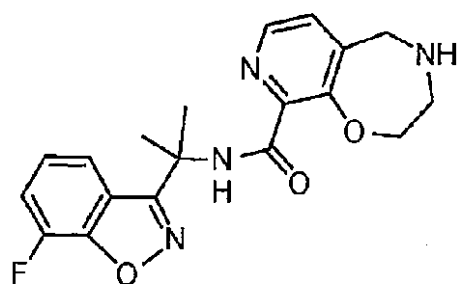
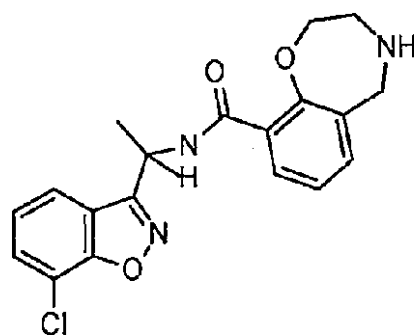
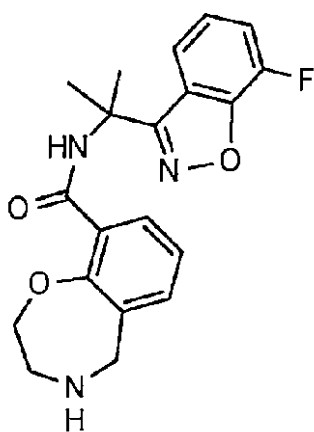
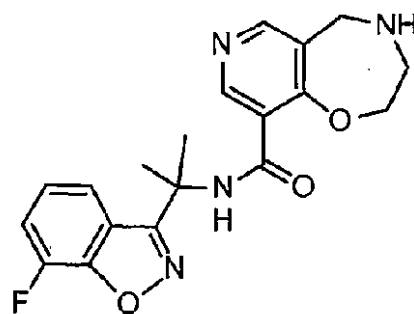
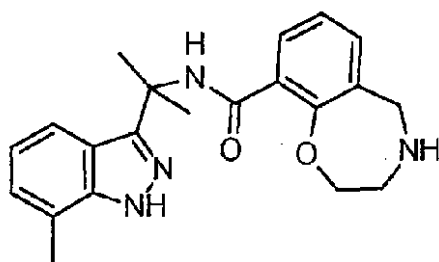
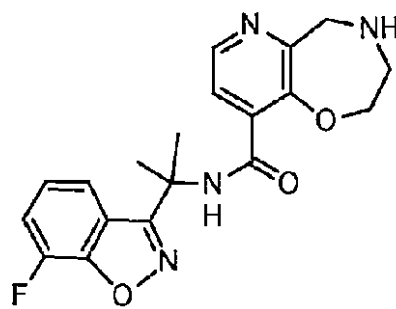
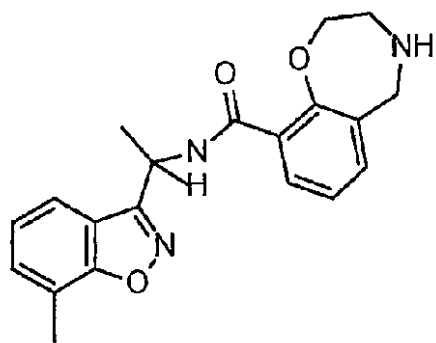
【化 6】

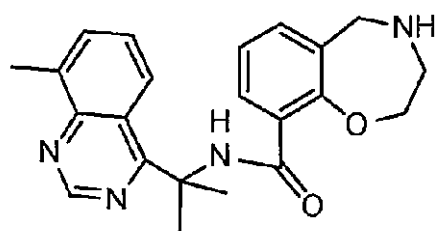
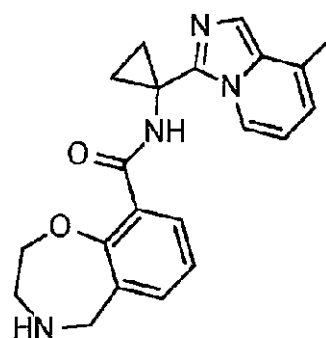
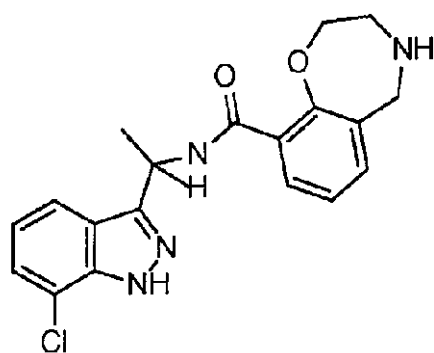
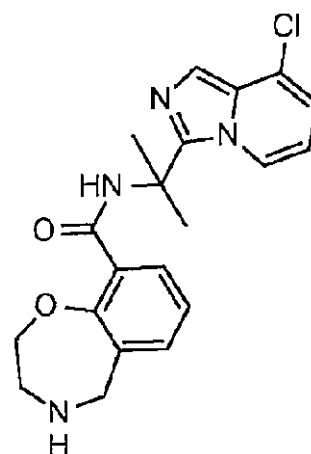
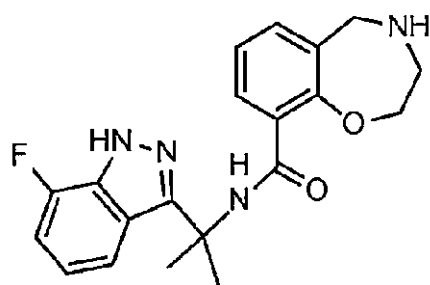
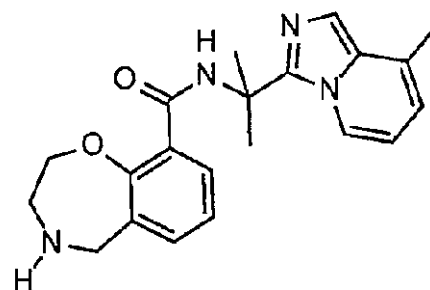
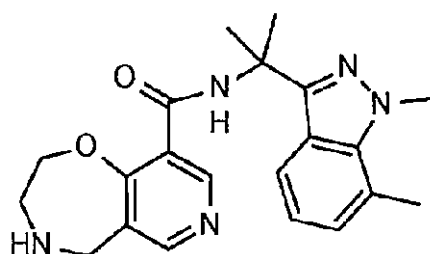
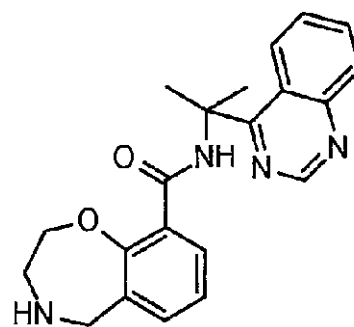
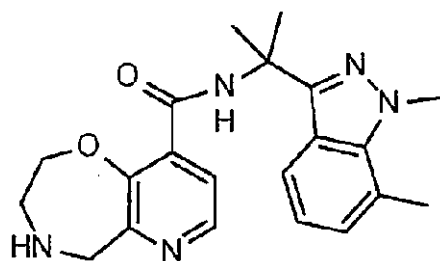


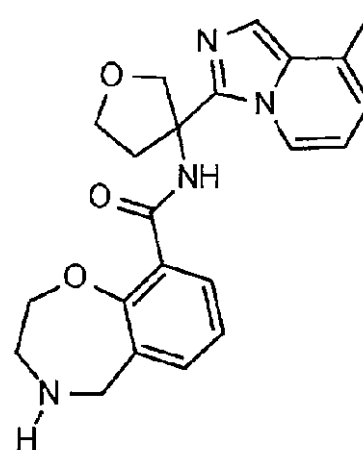
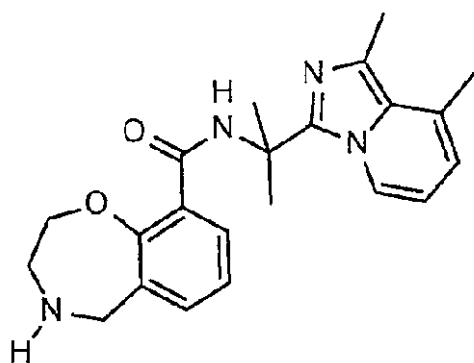
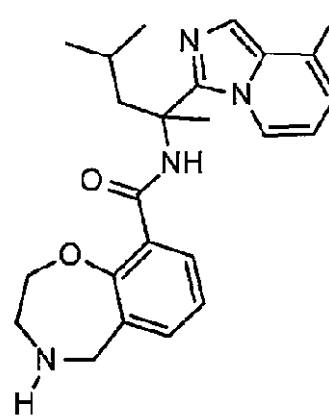
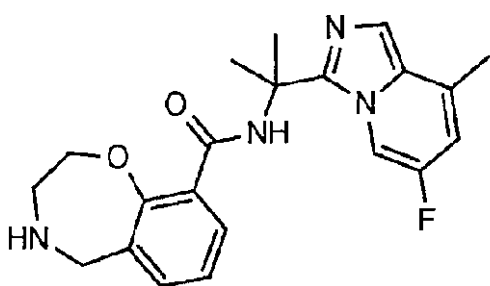
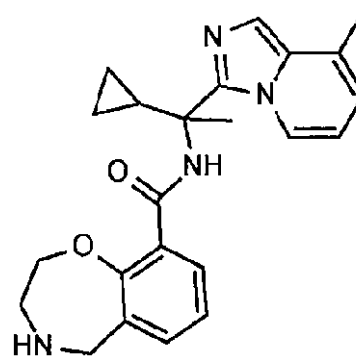
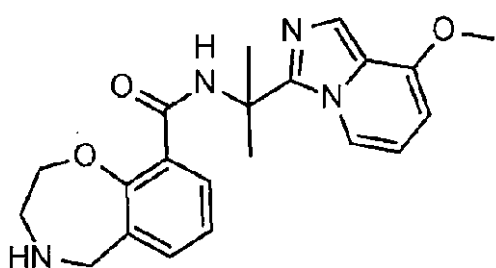
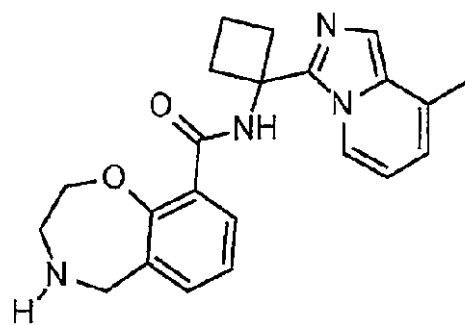
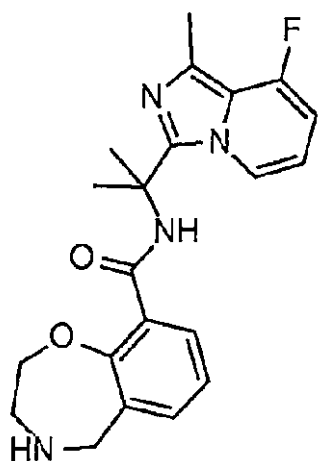


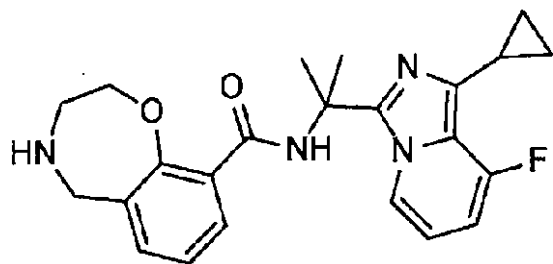
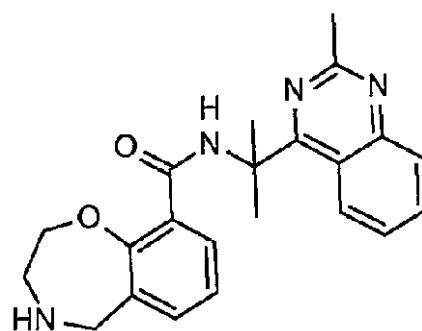
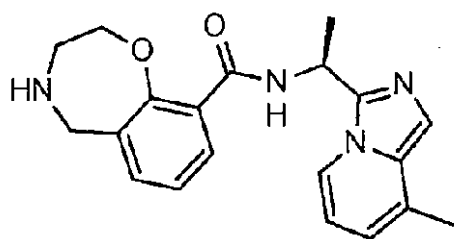
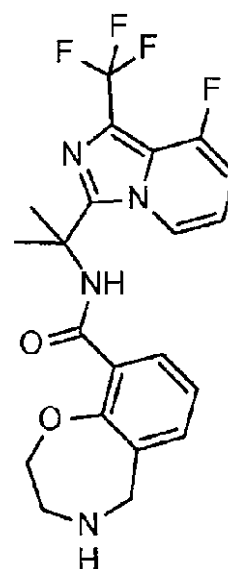
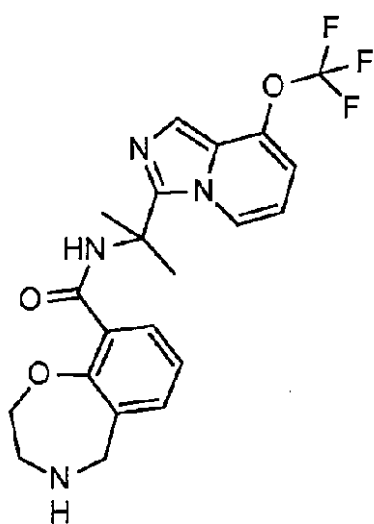
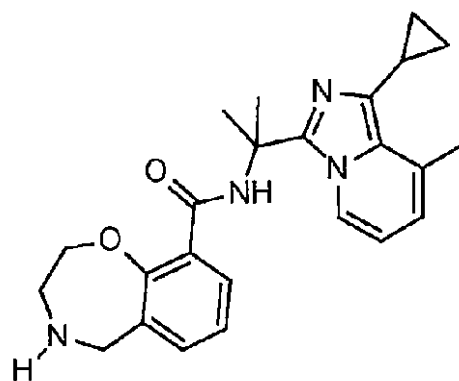
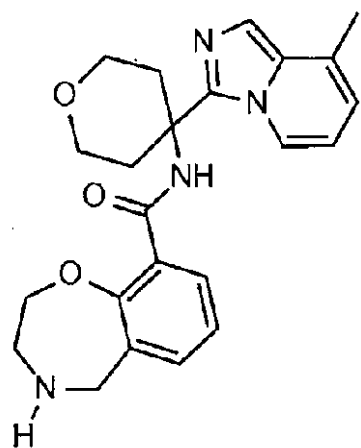


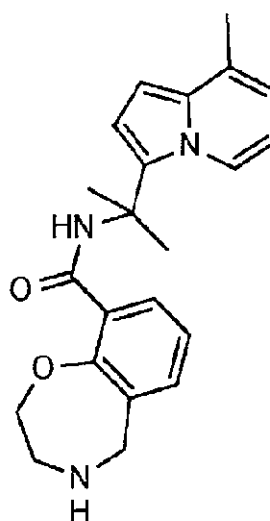
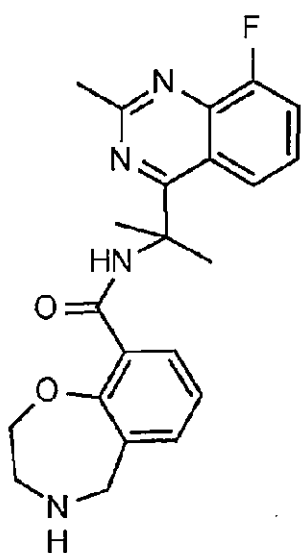
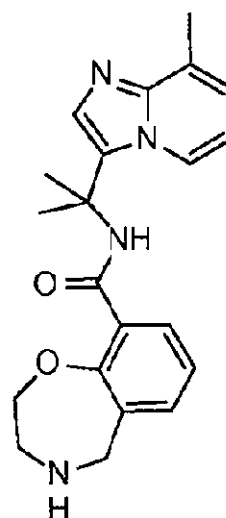
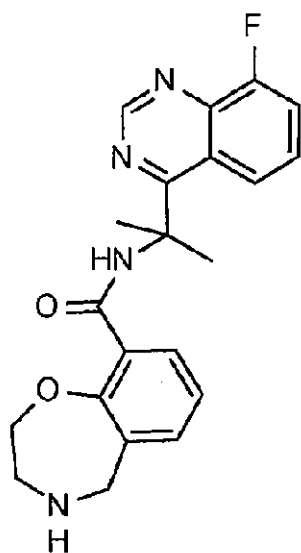
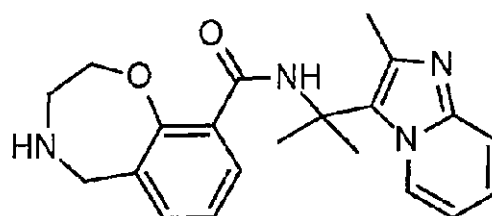
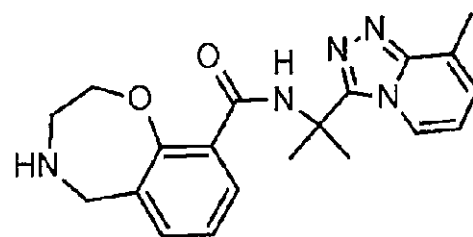
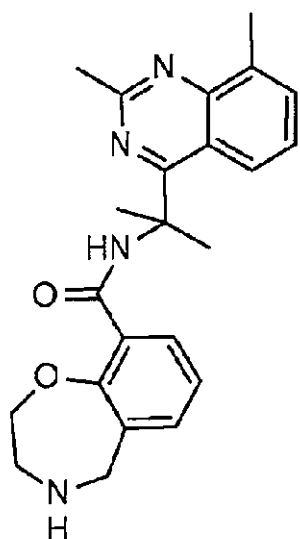


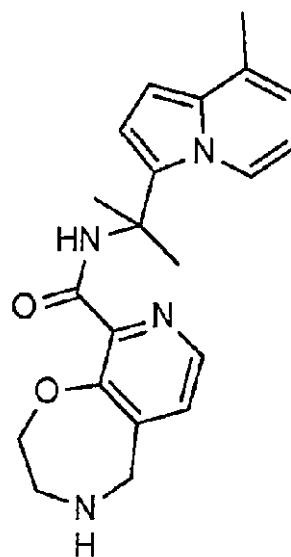
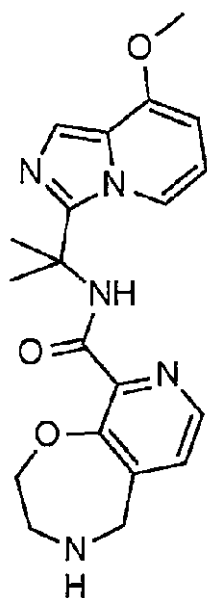
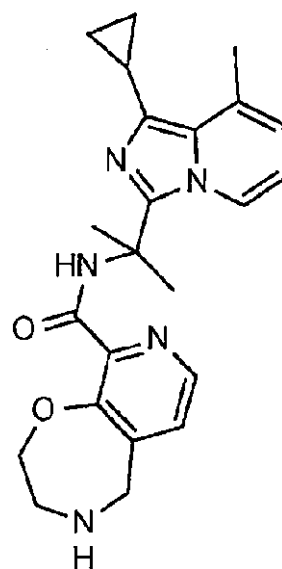
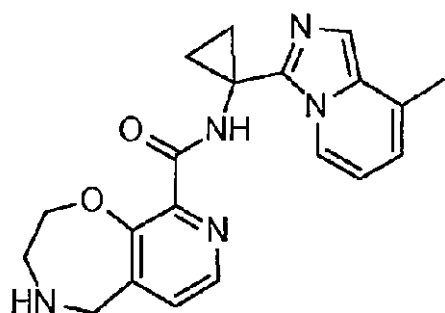
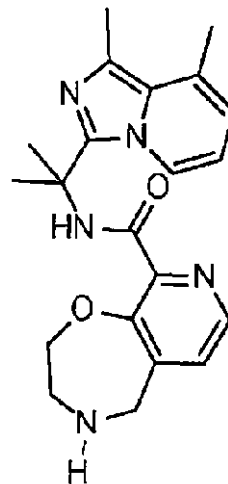
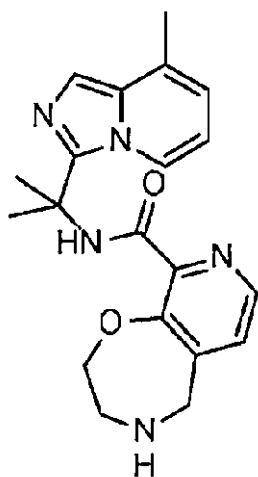


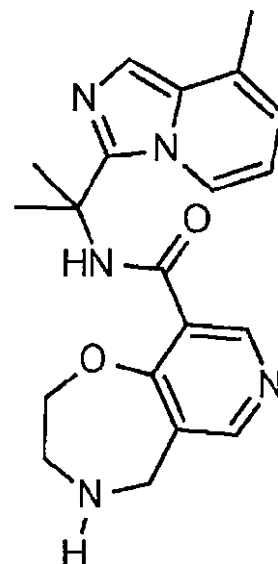
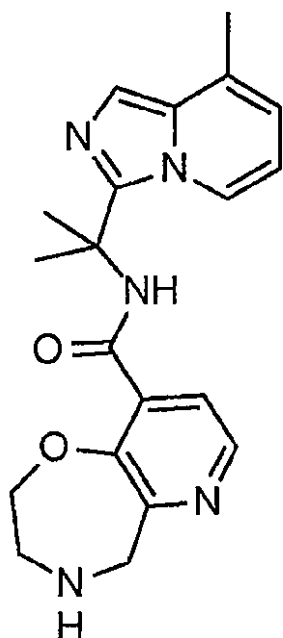












から成る群より選択される、請求項1に記載の化合物
又は前記化合物のいずれかの塩。

【請求項 1 3】

請求項1～12のいずれか1項に記載の少なくとも1種の化合物又はその医薬的に許容される塩を含み、任意に1種以上の医薬的に許容される担体を共に含んでも良い、医薬組成物。

【請求項 1 4】

疼痛の治療及び / 又は予防に使用するための、請求項13に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

疼痛が、急性疼痛、神経障害性抹消疼痛、慢性疼痛又は変形性関節症である、請求項14に記載の医薬組成物。